

10月7日

今日とせんしゅう、きがえのへやのかべにあるかみに書くつもりだったのに、？白くて、書きやすいにかみがありません。

※ 直？真？白くて → 「白い」の意味ですか？ だったら真っ白い。

書きやすいに → solo 書きやすい

「きがえのへや」 esta bien pero se lo llama 「こういしつ」

seria

今日とせんしゅう、こういしつのかべにあるかみに書くつもりだったのに、真っ白で、書きやすいかみがありませんでした。

だから、キッチンにあるかみをかきます。

→ だから、きっちんにあるかみにかきます。

※ el lugar para escribir es en el papel, por lo que utilizar particula 「に」

さらに、土よう日はスキャンをしたくても、かみがでなかったの、そのまま出ました。

※ sin 「さらに」. No tiene nada relacion entre oracion anterior y lo de este.

出ました → imagino que querias decir “entregar”. Si lo es 「出しました」

→ 土よう日はスキャンをしたくても、かみがでなかったの、そのまま出しました。

しかし、石囲さんから今日そうだんをもらった。

※ そうだん=consulta. pero aqui, me parece no es consulta sino es consejo.

Asi que mejor decir 言われた

→ しかし、石囲さんから、今日言われた。

つぎの回にみんながイ忙しくても、しつもんして、てつだうのをさがしてなさい。と言われました。

※ イ忙しくても → querias decir 「いそがしい」 ? si lo es el kanji es 「忙しい」

→ つぎの回からは、みんなが忙しくても、しつもんして、たすけをさがしなさい。と言われました。

それをしないと、けっかは、マネージャーに困られて、とくべつなかみにかんけいする日付で、私のコードで、私の名前で、かいしじかんで、おわるじかんで、その下に本当のかいしじかんで、本当のおわるじかんで、本当のはたらいたじかんで、なおしないといけない理由をかきます。

→ そうしないと、結果、マネージャーを困らせてしまうし、とくべつなしよるいにかんけいする日付、私のコード、私の名前、かいし時間、おわり時間、そして、その下に、本当のかいし時間、本当のおわり時間、じっさいにはたらいた時間を書いて、なおす理由を書かないといけない。

さいごには、お客さまが入ずうをちがって、二から、一人を仏うのがダメけど、二人から大じょうぶです。

※ 入ずう → seria 「にんずう 人ずう」？

一人を仏う？→ 一人だけ「はらう」ですか？ Si lo es el kanji es 「払う」

→ pero aqui no entiendo .

10月8日

今日はが来っての昨日外国人のかぞくがもう一度来ました。

→ 昨日来た外国人のかぞくが、今日、もう一度来ました。

今回小さい女の子がちかづいて、私にテーブルに行ってくれると言われました。

→ 今回は小さい女の子がちかづいてきて、私にテーブルに来てくれると言いました。

そうして、ベーコンとソーセージのセットがドリンクバーが入ってるのかどうかに聞きました。

→ そして、ベーコンとソーセージのセットにドリンクバーが入っている（ふくまれている）のかどうか聞かれました。

そんなとき、私も知らなかったから、キッチンに入ってスリジャナさんとパーリタさんもしつもんした。

※ 入て → 入って

si hay 「も」スリジャナさん y パータリさん **tampoco lo sabian y lo preguntaron a alguien.**

Pero tu se lo preguntaste a ellas. Asi que hay que utilizar 「に」

→ そのとき、私も知らなかったから、キッチンに入ってスリジャナさんとパータリさんにしつもんした。

矢は、ドリンクバーも入っている。

※ 矢は?? 「矢」 **es flecha. o querias decir 「こたえ（答え）」?**

→ こたえは、ドリンクバーも入っている

そのあと、電話がなきました。

※ 「なく」 **se usa para animal o para persona. Para los objetos son 「なる」**

→ そのあと、電話がなりました。

いつもにもつをお所書いている文しょうのように、電話をこたえました。

※ 「お所」 **significa “direccion” seria 「にもつをおく所」**

書いている **es “estar escribiendo”. Si quieres decir “esta escrito” seria 「書いてある」**

contestar al telefono es 「電話にでる」

→ いつもにもつをおく所にかいてある文しょうのように、電話にでました。

「お電話ありがとうございます。ガストしぶやさくらがおかてんでございます。」を言いました。

→ 「・・・・・・・・」と言いました。

マネージャーの出下さんでした。パーリタに電話をわたしてほしいみたいでした。

かの女をさがしている間に「しょうしょうおまちください。げんざいキッチンの中でございせん」をつたえました。

※ げんざいキッチンの中でございせん → げんざい、キッチンの中にはおりません

さいごに、お客さまにライスをわんに入れてされることが多い。スリジャナさんのおかげで、それが分かりました。

※ ライスをわんに入れてされることが多い → **quieres decir mucha gente se piden que les pongais arroz al わん? si lo es,** ライスをわんに入れてと言われることが多い。

→ さいごに、お客さまにライスをわんに入れてと言われることが多い。そのことがスリジャナさんのおかげでわかりました。

10月9日

今日は来ってばかり、たくさんさげなかったせきで、キッチンの中にたくさん洗ってなかった皿のことを気付いて、スリジャナさんにそうだんをもらった。

※ 来ってばかり → 着いてすぐ

さげなかったたくさんさんのせき → さげてなかったたくさんさんのせきや

たくさん洗ってなかった皿のことを気付いて → 洗ってなかったたくさんさんの皿に気づいて

そうだんをもらった → そうだんした。 **Es decir tu se lo preguntaste a** スリジャナさん。

→ 今日は着いてすぐ、さげてなかったたくさんさんのせきや、キッチンの中の洗ってなかったたくさんさんの皿に気づいて、スリジャナさんにそうだんした

スリジャナさんがせきから皿をトレイにおいてくれて、私が動けるものにもっておいて、そのものをキッチンのよこにおきました。

※ 動けるものにもっておいて???

そのあと、すりじゃなさんにももらったそうだんは、かの女がタブレットのこうかんをしている間に、私が皿など、キッチンののこり仕事をしてあげること。

※ キッチ → キッチン

仕事をしてあげる → 仕事をする

→ そのあと、スリジャナさんにももらったそうだんは、かの女がタブレットのこうかんをしている間に、私が皿など、キッチンののこりの仕事をする。

さいごには、私は（達？）いのと言われた。

※ 違い？ **Que es ? Quiere decir lento** (遅い・おそい) ? **Si lo es, seria...**

→さいごの、私は遅いと言われた。

みんなと兆で仕事のためにいる時間が長いと分かりました。

※ **no se que quieres decir** 「兆で」

スリジャナさんだけでなく、アルバイトとかんげいない所でもそう言われた。

どうするのがわからない。

※ どうするのかがわからない。

スリジャナさんに聞いて、「今、スピードアップしないと、ダメ」のかんがえでみんなはらくらしい。

※ はらくらしい→はたらくらしい

10月11日

今日は一目山根さんがどこでほをくていつもにのこれたジュースをいれるジャーがみつけれられる。

※ 一目→二つ目 (ひとつめ)

ほをくて？？？

いつもに→いつも

のこれた→のこった

como no entiendo 「ほをくて」 **no puedo decir el oracion correcto**

冷ぞうこできっちんの氷の下にない時、所は、ワーラングマシンから出たトレイの上です。

→ キッチンの冷ぞうこの氷の下にない時、ワーラングマシンから出たトレイの上にあります。

二目は、でも一ばん大ヒカなことだと思う。

※ 二目→二つ目

大ヒカ？？ **seria** 大切？？

→ 二つ目は一ばん大切なことだと思う。

高橋さんのおかげで、わるいじょたいにいても、もっとわるくなるのが分かってても、そのままでふつうにつづけられないのが知ってもみんなにあいさつをあからくて、やさしくてするのが大事です。

※ わるくなるのが分かってても→わるくなるのが分かっていても

そのままでふつうにつづけられないのが知っても→ そのまま、ふつうにつづけられないのを知っていても

あからくて→ あかるく

→ 高橋さんのおかげで、わるいじょうたいにいても、もっとわるくなるのが分かっていても、そのまふつうにつづけられないのを知っていても、みんなにあいさつをあかるく、やさしくするのが大事です。

そういう時には自ぶんのことのためにも、それをするしないといけない。それをしないばあい、頭がおかしくなるです。

※ するしないといけない→しないといけない

三目は白い布を二まいつかうのができて、べんりです。のこったみずをとるために。

※ 三目→三つ目

白い→ **seria** 白い (しろい)

→三つ目は白い布を二まいつかうのが、べんりです。のこったみずをとるために。

四目は、ほうきをうごいて、まわして、かべにおして、みずがなくなる。

※ 四目→四つ目

「うごいて (うごく)」 **es intransitivo**. ほうき **no mueva solo**.

no enti endo bien pero seria.....

ほうきを うごかして、かべにおしつけるように まわすと すいぶんがとれます。

cuando pones 「~のおかげで」, deberias poner resultado. Aqui no se, por 高橋さん podias algo o entendiste algo y tal

10月15日

今日はマネージャーの出下さんにメッセージをもらって、たれかがキッチンのパリータさんに電話をかけて、そのことについてひろうした。

※ 「ひろうする」 **se usa cuando mostrar o presentar algo a publico. Entonces mejor decir 「つたえた**

/ ほうこくした」

→ 今日はマネージャーの出下さんにメッセージをもらって、だれかが、キッチンのパリータさんに電話をかけて、そのことについてほうこくがありました。

パリータさんが私にその情報を言って、私は（直？）すぐ出下さんへんじしました。

※ **no existe el kanji lo que has puesto. Si querias decir 「すぐ」 el kanji seria 直ぐ**

※ へんじ → れんらく

→ パリータさんが、私にその情報を言って、私はすぐ出下さんへれんらくしました。

シェアハウスでもんだいがおくることが多いので、6：50遅刻することが数回あります。

※ おくる → おこる

→ シェアハウスで、もんだいがおこることが多いので、6：50に遅刻することが数回あります。

でも、いつも7：00（前？）にスキャンして、ちゃんとドアを7：00にあけます。

※ **no exisite el kanji lo que has puesto. Si querias decir 「まえ」 el kanji seria 前**

しかし、分かります。こういうことをつついてダメです。

習にめいわくをかけています。

※ 「習」 **es kanji de aprender. Si quieres decir 「みんな」 el kanji es 「皆」**

本当に私はドアがあけれるのがみんなは分からない。

※ **no entiendo bien..... quieres decir todos no saben si puedea abrir la puerta?**

O todos no creen / saben so realmente estas abriendo la puerta?

それだけちゃんとします。

10月16日

今日はシルバーでタブレット交かいをいたしました。

※ 交かい → 交かん

→ 今日はシルバーでタブレット交かんをしました。

タブレットを好める（前？）に何時だったとかくにんして、どんなぐらい私がかかるのが目てきだった。

※ 好める??? **seria 始める（はじめる）?**

y el kanji de despues de 好める seria 前? si lo son, seria.....

→ タブレット交かんを始める前に、何時だったかをかくにんして、どのくらい時間がかかるかしらべました。

ちゃんとアルコールを布に加して、じゅうでんなしのタブレットをつながって、つくえの上におきました。

※ 加して?? **quieres decir 加えて（くわえて）?**

加える es añadir asi que mejor decir 含んで（ふくんで）

つながる → つなげる 「つながる」 **es intransitivo.**
→ アルコールを布に含んで、じゅうでんなしのタブレットをつなげて、つくえの上におきました。

そのまま、お客権が、その席をつかうのは今ダメです。

※ そのまま → そのあいだ

お客権 → お客様

→ そのあいだ、お客様がその席をつかうのはきんしです。

そのタブレットの間に、全部の中かんさげをしていて、さいしゅうさげもしました。

けっかは、30分がかかりました。

→ けっかは、30分かかりました。

あとは、シルバーの時、さいしょうはせきにちかいシルバーびはこを使っていけない。

※ さいしょう → さいしょ 「さいしょう」 **es lo mas pequeño**

シルバーびはこ????

→ シルバーの時、さいしょはせきにちかいシルバーのはこを使ってはいけない。

それもう亡くなるまで、キッチンのシルバーは使いませんです。

※ それもう → それが

亡くなる → 無くなる **el kanji de 「亡」 es muerto o morir asi que casi nunca debe de utilizarlo.**

nunca utilizar con 「ます・ません」 y 「です」 「です」 se usa con adjetivo o sustantivo

「ます」 se usa con verbo

→ それが無くなるまで、キッチンのシルバーは使いません。